



2021年～2022年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度 国際ロータリー会長

シェカール・メータ 氏

Shekhar Mehta

第3話

ベンリアック12年シェリーウッド
(旧ボトル) シングルモルト



バーテンダーに勧められるがままに飲んで初めて感動を覚えた1本です。シェリーウッドとはシェリー酒が入っていた樽に入れ熟成させたことを意味しています。2017年に終売となっており在庫価格が高騰していますが、再販が始まりホットしたものの、再販品にはがっかりしたとの評価が目立ちます。

楽天市場価格¥23,980

再販ボトル参考価格¥5,300-

おすすめ度★★★★★

2021～2022年度(第64期 鶴田年度)

7月第3例会プログラム

7月15日(第3059回) VOL.3

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 今期事業方針発表
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- クラブソング

- 会 長
- 奉仕の理想
- 親睦活動委員会
- 理事・委員長
- S.A.A
- 出席委員会
- 会 長
- ともに歩もう

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番

創 立 1958年2月14日(昭和33年)

承 認 1958年3月 7日(昭和33年)

事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社

会長 鶴田 一郎 幹事 中島 賢一

2021-22年度 第64期 事業計画発表

佐藤 ぱうろ 会員組織委員長

事業計画

1. 会員数60名への回復さらには65名を視野に、女性や幅広い年齢層・属性の方々への会員増強
2. 時代に合わせた会員選考及び職業分類の維持・刷新
3. 新入会員へのオリエンテーションの充実と、入会歴の浅い会員を中心にロータリーへの理解を深めるプログラムの実施（STAR委員会等）

委員長所見

昨今の社会の変化に加え、昨年からの新型コロナウイルスの蔓延により、ロータリークラブのあり方も大きな変化の波の中にあります。変化に対応することと、安易に迎合することの峻別をしながら、ロータリーの基本精神や本年度のRIテーマ、地区スローガン、そしてクラブスローガン「ありがとうロータリー 楽しもうロータリー」を念頭に会員組織委員会を運営してまいります。

コロナ禍での会員維持（退会防止）、新会員の増強は今まで以上に困難を伴いますが、ロータリアンとしての自負と自信を持って会員増強に努めます。その際、当クラブの強みである女性会員の増強や、幅広い年齢層や属性の方々等、より間口を広げることが重要である一方、土浦ロータリークラブにふさわしい会員であることを担保するための会員選考もこれまで以上に重要となります。また、新入会員の定着やクラブ内の親睦を推進するためにも、オリエンテーションや研修プログラムの充実が必要です。このように、3委員会が相互に連携して盤石なクラブの基礎を固めてまいります。

高橋 宏成 会員増強委員長

事業計画

- ・ 退会防止・予防策を策定し、会員全員で共有化する
- ・ 様々な奉仕活動団体との連携活動により、仲間づくりを積極的に行い入会の声掛けを行う
- ・ 例会にビジターとして参加者を集う
- ・ 各委員会と相互に連携し、会員獲得の企画を行う
- ・ 会員候補者のリストを作成し、アプローチ方法を検討する
- ・ 会員獲得の成功事例を学ぶ

委員長所見

コロナ過での会員獲得は、厳しいと思われるが、皆で知恵を絞りながら、土浦クラブに相応しい人物に



出会えると信じ、感謝の気持ちと楽しみながら活動していきます。

職業分類・会員選考委員会

佐藤 ぱうろ 会員組織委員長代読

事業計画

1. 現在の社会情勢に適応した職業分類に基づきロータリー活動に賛同する会員の獲得を目指します。
2. 職業分類表を確認し、充填、未充填を確認する。
3. 新分野の職業分類を必要に応じて関係委員会と検討する。
4. 推薦された会員候補の選考については、慎重に調査してその可否を理事会に報告する。

委員長所見

現在に適応した職業分類に基づき、会員の増加を目指したいと思います。



大槻 利夫 ロータリー情報委員長

事業計画に対する実績

1. RIテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」、そして2820地区新井和雄ガバナーの地区テーマ「地球の未来を想い 地域社会に貢献しましょう」のテーマ趣旨を会員に理解してもらうため、機会を捉えてロータリー情報を提供していきます。
2. 新会員に少しでも早くロータリーを理解してもらうため、そして、クラブライフを堪能して戴くために、2通りのプログラムを実施します。
 - ①入会時に会員としての権利と責務及び奉仕活動に関する基礎知識の習得に関するオリエンテーションを実施する。
 - ②入会3年未満の会員に対し、理事・役員等がロータリー情報等を提供することや各種委員会の奉仕活動状況の説明を通じて、新旧会員間の親睦を図り新会員がロータリー活動を理解するためのスター委員会（Special Training for Action in Rotary）を年2回実施する。



小坂 博 クラブ管理運営委員長

事業計画

クラブ運営委員会活動はRIテーマに則り、会長の掲げる目標に向かって活動をいたします。

1. 各委員会活動の円滑な運営のサポート。
2. 各委員会メンバーの相互交流と理解を進める。



3. 出席率向上と会員相互交流と教養に資する。
4. 週報の充実。
5. 外部発信によるクラブの公共性を発信する。

委員長所見

現在はコロナ禍により必ずしもスムーズなクラブ運営とは言い難いですが、ワクチン接種等の広がりにより、年度後半は必ず正常化するものと信じてクラブ活動を運営してまいりたいと思います。

藤澤 昭彦 出席委員長

事業計画



1. 事務局にて保管している過去の出席データを活用し、お休みがちな会員様に積極的に声かけをして参ります。ラインでの事前告知（前日に翌日の案内を流す）等も行いたいと考えます。（最終例会に事務局より出席一覧表をもらう）
2. 新型コロナウイルス禍からの出口が未だ見えておりません。御自宅やオフィス、或いは車中からZOOM等を活用しオンラインにて例会に参加することが可能であるか（定款が絡みますが）検討いたします。

委員長所見

新型コロナの猛威が落ち着いてきたと思われておりましたが変異株の出現により、出口の見えない戦いに入ってきた昨今ではありますが、会員の皆様に元気に例会に出席していただくべく努力して参りたいと存じます。

福田 雅典 親睦活動委員長

事業計画



1. 世の中の動向を鑑み、複数回の夜例会や懇親会を計画する
2. 毎月の誕生祝・結婚記念祝・入会記念祝を円滑に行い、会員相互が「友愛」の気持ちを持って参加できるよう設営する
3. 例会時、ソーシャルディスタンスを保ち来訪者や会員をお出迎えし、卓話など安心して参加できるよう努める
4. 地区・分区行事への参加や支援
5. 各種同好会への参加や支援

委員長所見

～親睦と奉仕～

ロータリーの二本柱として重要な「親睦と奉仕」を念頭に活動して参ります。ロータリー運動が地域に根ざし必要不可欠とされ、会員をはじめクラブが飛躍的に成長する為に会員相互の親睦を図り、奉仕に繋がります。

長期化している感染症拡大防止も視野に入れつつ、世の中の状況を鑑みながら、例年行なわれている親

睦事業も会員の皆様のご協力を得ながら組みます。会員の中で、誰にでも与えられている親睦の機会を最大限に活用し、ロータリアンとして意義ある場を設え1年間邁進して参ります。

河合 隆 プログラム副委員長

事業計画



1. 第64期（2021～2022年度）のクラブ方針に基づき、魅力があり、感謝され、楽しめるロータリーの例会の運営を目標にプログラム計画を立案します。
2. 前年度はコロナ禍による例会中止が多々あり、今後のコロナ禍の状況も不透明な部分があるため、前半部分は会員による卓話を中心にプログラムし、状況が改善される見通しがつき次第、外部の講師による卓話を実施していく方針であるが、オンライン例会ができるようになる見通しがつけば、前倒しで外部卓話者をお願いする。
3. 外部卓話者については経済・医療・文化など様々な分野から来ていただくようにアレンジしていきたい。

委員長所見

本年度はたくさんの会員の方々からいろいろなお話を聞きたいと思っているので、30分卓話を15分卓話×2回という日も入れていこうと思います。また、その時に話題になっている「キーワード」に関連した卓話も用意していけるように計画していきます。

關本 淳一 クラブ会報副委員長

事業計画



土浦ロータリークラブ第64期のスローガン「ありがとうロータリー 楽しもうロータリー」となるよう会員のコミュニケーションのツールとして会報（週報）を発行いたします。

1. 会報は会員に例会プログラムや様々な情報を伝達する重要な記録になるため、見やすく、分かりやすい会報を発行する。
2. 会員同士のコミュニケーションが図れるように各委員会の事業案内、報告や各同好会の開催告知、報告などを掲載する。
3. 写真やイラスト等を使用し、クラブや会員の財産となる記録媒体を作成する。

委員長所見

会員に様々な情報を正確に伝えることは前提条件である中で、「見やすさや親しみやすさ」などを感じていただけるように、例会内の写真撮影に気を配り、例会を欠席しても伝わるような会報作りを心掛けてまいります。

平島 隆之 公共イメージ委員長

事業計画

1. 例会で「ロータリーの友」の内容を紹介し、ロータリーへの理解を深める。
2. クラブHP、クラブSNS を利用して情報発信し、公共イメージの向上を図る。
3. 会員企業のメディアを通じてクラブの活動情報を発信し、認知度向上を図る。
4. クラブのイメージビデオを作成し、広く外部に公開して認知度を向上させ、会員増強に繋げる。
5. 公共イメージ向上につながる活動への参画を図る。

委員長所見

月刊誌である「ロータリーの友」の内容を例会で毎月一回紹介し、RI 会長メッセージや国内外のロータリーの活動情報等を共有するとともに、ロータリーの魅力を会員に認識してもらいたい。

また、クラブや地区の活動をクラブHP やクラブSNS で写真や動画付きで分かりやすく紹介することにより、広く一般への認知度を向上させ、会員増強にも繋げて行きたい。



にこにこBOX

7/8 計48,000円 累計226,000円

来訪ロータリアン

土浦南ロータリークラブ
会長 福田 昭一君
副会長 伊東 和幸君
副SAA 井坂 雄祐君



メイクアップ

7/10 RI2820地区 クラブ奉仕研究会(ZOOM)

鶴田、中島(賢)、佐藤(ば)

7/10 RI2820地区米山記念奨学会学友会

筑波山美化活動 鈴木(亮)、廣瀬(正)



7月10日(土)良い天気恵まれ、米山学友会が主催する【筑波山美化活動】に参加しました。

池田パストガバナー始め米山記念奨学会地区役員の皆様、そして当クラブからは廣瀬正国際奉仕委員長に参加いただき、現役奨学生の皆さんと共に気持ち良く汗を流しました。

活動を通して、ロータリアン、現役奨学生、学友とコミュニケーションの場を作る重要性を改めて感じさせられた1日となりました。

第64期青少年奉仕委員長 鈴木 亮

私の好きなメロディ

第1例会 負けないで (ZARD) 鶴田 一郎君

第2例会 Separate Ways (Journey) 中島 賢一君

出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
54名	18名	36名	3名	70.58

例会予告

7月22日 【休会】祝日

29日 新入会員卓話 古徳 尚子会員

お知らせ

RI2820地区のお知らせ

7月17日(土) 社会奉仕・ロータリー財団研究会 於：ダイヤモンドホール・及びオンライン

7月18日(日) 青少年奉仕研究会 於：ホテル・ザ・ウエストヒルズ

7月22日(木) 国際奉仕研究会 於：ダイヤモンドホール・及びオンライン